

## 第5学年 算数科 年間学習計画

### 【算数科の教科目標】

算数的活動を通して、数量や図形についての基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、日常の事象について見通しをもち筋道を立てて考え、表現する能力を育てるとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理のよさに気づき、進んで生活や学習に活用しようとする態度を育てる。

### 【学年目標】

- (1) 整数の性質についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法や分数の加法及び減法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。
- (2) 三角形や平行四辺形などの面積及び直方体などの体積を求めることができるようにする。また、測定値の平均及び異種の二つの量の割合について理解できるようにする。
- (3) 平面図形についての理解を深めるとともに、角柱などの立体図形について理解できるようにする。
- (4) 数量の関係を考察するとともに、百分率や円グラフなどを用いて資料の特徴を調べることができるようにする。

学期	単元名	学習内容
前期	1 数のしくみを調べよう	整数及び小数について、十進位取り記数法によって表されていることに着目し、十進数としての特徴を統合的に理解し、計算などに有効に用いることができるようにします。
	2 直方体や立方体のかさの表し方を考えよう	立体の体積について単位と測定の意味を理解し、体積を計算で求めることができるようにしますとともに、体積についての量感を豊かにします。
	3 変わり方を調べよう	伴って変わる2つの数量の関係を表を用いて考察しますことを通して、比例について理解します。
	4 小数のかけ算を考えよう	乗数が小数の場合の乗法の意味や計算の仕方について理解し、それを用いることができるようにしますとともに、小数の場合でも整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解します。
	5 小数のわり算を考えよう	除数が小数の場合の除法の意味や計算の仕方について理解します。
	6 形も大きさも同じ図形を調べよう	図形の合同の意味や合同な図形の性質などについて理解し、合同な図形をかくことを通して、平面図形についての理解を深めます。
	7 整数の性質を調べよう	偶数、奇数及び倍数、約数などについて知り、整数の性質についての理解を深めるとともに、整数の見方や数についての感覚を豊かにします。
	8 分数と小数、整数の関係を調べよう	分数の見方や表し方及び分数と小数、整数の関係について理解し、分数についての理解を深めます。
	9 分数をもっと知ろう	分数の性質や異分母の分数の加法及び減法の意味について理解し、それらを用いることができるようにしますとともに数についての感覚を豊かにします。
	10 比べ方を考えよう (1)	平均の意味を理解し、それを用いることができるようにします。異種の2量の割合としてとらえられる数量について、比べることの意味や比べ方、表し方を理解し、それを用いることができるようにします。
後期	11 図形の角を調べよう	三角形や四角形の内角の和について、図形の性質として見出し、それを用いて図形を調べたり構成したりすることができますようにします。
	12 面積の求め方を考えよう	平行四辺形、三角形、台形、ひし形などの面積の求め方を理解し、公式をつくり出してそれらの面積を計算で求めることができるようにします。
	13 比べ方を考えよう (2)	資料における数量の比較や全体や部分の関係の考察などで割合を用いる場合があることや、その表し方についての百分率について理解しますとともに、資料を円グラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べたりすることができますようにします。
	14 多角形と円をくわしく調べよう	観察や構成を通して、正多角形の意味や性質についての理解をしますとともに、円周率の意味や直径、円周、円周率の関係について理解し、それを用いることができるようにします。
	15 分数のかけ算とわり算を考えよう	分数×整数、分数÷整数の計算の意味や計算の仕方について理解し、それを用いることができるようにします。
	16 立体をくわしく調べよう	観察や構成を通して、角柱、円柱の意味や性質について理解し、空間についての感覚を豊かにします。

### 評価について

- 数量的な事象に関心を持つとともに、算数的活動の楽しさや数理的な処理に気づき、進んで生活や学習に活用しようとする。(算数への関心・意欲・態度)
  - 日常の事象を数理的にとらえ、見通しを持ち筋道たてて考え表現したり、そのことから考えを深めたりするなど、数学的な考え方の基礎を身につけている  
(数学的な考え方)
  - 数量や図形についての数学的な表現や処理にかかわる技能を身につけている。  
(数量や図形についての技能)
  - 数量や図形についての豊かな感覚をもち、それらの意味や性質などについて理解している。  
(数量や図形についての知識・理解)
- ※ テスト、授業中の発言、プリント、ノート、などで評価し、学習指導に生かしていきます。